

■山本 明彦 会員

生年月日は昭和 47 年 4 月 1 日で、現在 49 歳となります。出身は埼玉県で、今は川越市に住んでおります。妻の実家も寄居で、私の実家も所沢という事で、親族一同埼玉県人です。



仕事

勤務先は住友三井オートサービスで、車両のリース会社です。車両管理の電子化に強みを持つ会社で、車両管理の効率化をお考えの方がいらっしゃいましたら、遠慮なくお声掛けください。

例えば運転日報を電子化し、そこから上がってくる車両の稼働率等を分析し、車両台数の適正化の提案を行ったりしております。また、最近の脱炭素に向けて、各企業様の電気自動車に対する関心も増えてきています。

電気自動車は、単純に導入するだけでなく、充電器や電気、エネルギー管理など複数の要素を同時に考えて行かなければなりません。私もまだ勉強中の段階ですが、導入のステップや導入後の事例等情報提供は可能でございますので、こちらについても興味のある方はお声掛けいただければ幸いです。

経歴

1994 年にあさひ銀行に入行し、10 年程度働いた後、外資系企業に転職しています。オートリースとはここで出会いました。

銀行員時代にちょうど部下を持ち始めた時期で、当時世界的にリーダー育成に定評のあった GE で、最先端のリーダーシップ及びチームマネジメントを学びたいと思ったのが転職のきっかけでした。

外資で学び、最終的には日本企業で学んだことを活かす計画でしたが、GE が日本撤退となり、三井住友ファイナンス&リースが株主となり、三井住友グループ内にあった、住友三井オートサービスと合併した事もあり、転職活動無しでまた日本企業に戻ってきた形になります。

現在は、学んできたことをどう活かしていくか、日々勉強中でございます。

趣味

大学時代に体育会ヨット部に所属して事もあり、現在でも大学ヨット業界に関わっていますので、ヨットという事になります。



が、最近ではヨットから離れてしまっているのが現状です。理由は小学生の娘 2 人が可愛くてしかたがなく、2 人を見ているだけで癒されている状況なので、最近の趣味は子供の成長を見ている事になります。

ですが、中学生になれば 2 人の娘も私から離れていくかと思っているので、その時が来たらまたヨットを趣味に戻し、最終的には大学への恩返しも含めてヨット部の監督になるのが、密かな目標です。

普段から意識している事

「関係の質を高める」という事です。部下からの評価で、「Open な雰囲気をつくってくれる」「関係構築を図ってくれる」等の意見が多く出ていた事から、ある意味これは私の強みなのかな？と考えるようになり、「関係の質を高める」事を意識的に行うようにしています。

ダニエル・キムという教授が「組織の成功循環モデル」というものを提唱しています。この内容が私の考えと大変近いので、興味のある方はネットで見て頂ければ幸いです。

余談ですが、このような強みができたのは、子供のころに父親が転勤族で、クラスに溶け込む為に、相手のいい所を探したりしてきたことが、ベースにあるような気がしています。

好きな言葉は、「啐啄同時」(そったくどうじ)です。導く側と導かれる側の息があって、相通じる事です。またとない好機という意味もあります。

最後に

私が社会奉仕に関わるチャンスは今までもありました。しかしながら参加しなかったという事は、私の中に利己的な面があるからだと思っています。今回ロータリーに参加させて頂いて、新しい自分を発見できるまたとないチャンスだと思っています。

ロータリーの活動に貢献できるよう最大限尽力して参りたいと思いますので、宜しくお願ひします。



クラブ協議会

- 2020-21 年度 会長 染谷義一・幹事 荒井理人
決算書説明



- 2021-22 年度 会長 福田和子・幹事 押野一郎
予算書説明



※いずれも、拍手をもって承認されました